



いろいろな種類の木があるね。

あちこちへ枝が広がってるよ。

土が湿ってる。

地面がふかふかだね。カブトムシがいそう！

地面の近くにもいろいろな色の葉っぱがあつて、森が明るい感じがする。

針葉樹の森

広葉樹の森

「特集」げんきな山のクライテリア

どんなふうに変うかな？

森を歩いてみるとそこには、たくさんの気づきがあります。
森ってどんなところ？
子どもたちと一緒に、針葉樹の森と広葉樹の森へ出発。
2つの森の違いを、感じてもらいました。



木が順番に並んでいるから数えやすいね。1、2、3。

見たことのある木が多いね。

お空に向かって、シューッと真すく生えてるね。

地面が固くて踏むとじつかりしてるね。



針葉樹

- マツ、スギ、ヒノキなど。
- 比較的早く成長するので、木材は軽く柔らかい木が多い。
- 葉が針のように細長く、幹がまっすぐ上に向かって伸びる。
- クリスマスツリーのような形の木が多い。

この日の取材の様子はこちらから。
YouTubeチャンネル「もりりん」

本日の行程

1 さあ、出発だ！

この日、針葉樹の森と広葉樹の森について勉強するのは、小学1年生から4年生までの7人の子どもたち。案内するのは、情報交流館施設長の濱口佳太さんです。森へ出発する前に、葉っぱで名札をつくりましょう。



2 森っておもしろいな
鼻を近づけてみると、甘いにおいがしませんか？ 枯れ葉になってからにお出すタカノツメの葉っぱです。広葉樹であるタカノツメの葉っぱは広くて平べったい形をしています。
みみず発見！



ひとつの木なのに、いろいろな形の葉っぱがつくなんて不思議〜！



ARのある写真はスマホをかざすと写真が動き出す！詳しくは裏表紙へ。

3 また来たいね



ねえ、冠みたいでしょ？
ウラジロの葉

高知県立 森林研修センター 情報交流館

高知県香美市土佐山田町 大平80番地
TEL/0887・52・0087
<https://www.k-kouryu.net/>



【特集】
げんきな山のクライテリア

森へ遊びにいこう！

ここは、アジロ自然の森。
野鳥の音が聞こえるよ。
ふかふか、葉っぱのお布団みたい。
森って不思議だね、楽しいね。
子どもたちが全身で、
元気な森を味わいました。

スタッフがしっかりサポートするので、不安になる必要はありません。



この日の取材の様子はこちらから。



YouTubeチャンネル
「もりりん」



見て見て！ぼく、登れたよ！



葉っぱでふかふかだよ。



「登っておいでよ！」ツリーハウスは大人気。



あそこに、しいたけが生えているよ。食べられるかな？



頂上で全員集合。本の読み聞かせのあとはお弁当タイムです。



たき火の横に芋を並べて準備。森から下りてくる頃にはホクホクの焼き芋に。

自立する心を養う、森のようちえん。

高知市朝倉にある「アジロ自然の森」では、毎月第一日曜日に「自然体験&森のようちえん」が開催されています。

この日、イベントの参加者は1歳から11歳までの子どもたちと親御さん、およそ50人。主催者である「アジロ山の自然と環境を守る会」の事務局長・松岡武志さんご夫妻は、「大人があまり近くにいないと、子どもは自立できません。自分でやろうという心を養うことが大事です。それをふまえて、お子さんと一緒に行動してあげてください」と、親御さんにお願いました。

今日の行程は、遊歩道に沿って山を登り、中継地点ではブランコに乗ったり、岩を登ったり、ツリーハウスに上がって遊びます。頂上で本の読み聞かせが行われた後、お弁当タイムに。その後、山を下りて焼き芋のおやつを食べ、解散します。

痛い経験から学ぼう。

遊歩道を歩き始めてすぐに、子どもたちは思い思いに遊びを見つけていきます。山頂の手前では、次々と岩に登り始めます。最初はこわがっていた子どもも、他の子が楽しそうに登る姿が気になって仕方がないようです。ついに登り始め、登りきった瞬間、子どもも親御さんも、なんともいえない笑顔になりました。小さな危険を経験しながら「こうしたら、どうなるか」を学ぶことは、子どもになるのです。

森で遊べば、みんな笑顔。

大人に見守られているという安心感の中で、子どもたちが思い思いに動き回ります。その表情はみんな生き生きしています。子どもたちは、自分の力でできれば自信をもち、できなければ自分ひとりの力の限界を知り、仲間同士で助け合っ気持ち育んでいくのです。少々の怪我をするのは自然なこと。そのような経験から、子どもたちは危険を感じ、それを学び、成長していきます。子どもを信じ、親御さんも一緒に成長していく場所。来るたびに思い出が増えていく場所。それが森なのです。

アジロ自然の森

数年前まで不法投棄の山だったアジロ山を、地元住民と協力して整備。「なくそうアジロ山のゴミ」のイベントの開催、国土緑化推進機構などの補助金利用による「アジロ山の自然」整備、「森のようちえん」などの子育て支援事業、及び、ツリーハウス・ブランコ・木渡りロープなどを作ることで親子と一緒に体験できる森を実現しています。



高知市朝倉己 TEL/090-1001-1268(松岡)
http://www.facebook.com/AjiroZiRannoSen/